

ゴール 何が書いてあるのかをくわしく読んでみよう。

Aゾウの一番のとくちょうと言えば、自由に動かせる長い鼻です。ところが、ゾウのそ先の鼻は短かったです。なぜゾウの鼻は長くなったのでしょうか。

Bおよそ五五〇〇万年前ごろのゾウのそ先は、モリエテリウムとよばれていました。体の大きさはブタくらいで、鼻も長くなかったそうです。ほとんど水の中で生活し、水草などを食べていたと考えられています。やがて、森やサバンナの中でくらすようになり、てきから身をまもるために、体が大きくなっていました。大きな体をささえるために、足は太く長く、首は短くなってきました。そのため、地面に顔を近づけて水を飲んだり、食べ物を食べたりするのがむずかしくなり、上くちびるが発達して、だんだんと今のゾウのような鼻になってきたと考えられています。

Cゾウの鼻には、ほねがありません。ほとんどきん肉で、できています。人間と同じようにこきゅうをしたり、鼻で水をすい上げ飲んだり、体に水をかけたりします。また、重たい丸太を持ち上げたり、小さな物をつまんだり、人間があくしゅをするように鼻をからませてあいさつをしたりします。

Dまた、ゾウの体にはさまざまなくふうがされています。あせをかくきのうが発達していないゾウは、体温が高くなると、大きな耳をバタバタと動かします。あみ目のような血かんがたくさんあつまっている耳を動かすことで、血かんをひやして体の熱をにがしているのです。そのため、あついとところにすむアフリカゾウのほうが、インドゾウよりも大きな耳をもっています。また、体中にあるしわは、水あびをしたときに、そこに水をためて、皮ふがかんそうするのをふせいでいます。

Eこのように、ゾウは生きるために、かんきょうに合わせて、鼻をのばし、耳を大きくしてきたのです。

参考文献より作成

小宮輝之 かんしゅう「動物のふしぎ」

カー・ウータン ちょ「ゾウの本」

ふりかえり

- ・ 問いと答えのだん落の関係を読み取ることができた。
- ・ だん落に書いてある事れいを読み取ることができた。
- ・ だん落を短くまとめて小見出しを書くことができた。

()
()
()

○ 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

一 **A**のだん落は、問いを表すだん落です。その答えになっているだん落は、**B**から**E**のどのだん落でしょうか。書きましよう。

[]

筆者が、言いたいことをまとめて
いるだん落をさがすといよ。



二 **C**のだん落には、ゾウの鼻の使い方が書いてあります。それらの鼻の使い方の中から、三つえらんで書きましよう。

[]
[]
[]

ならべて書いてあることをさがして
みるといいですね。



三 **D**のだん落を短くまとめて、小見出しをつけます。**D**のだん落に書いてある言葉を使って、小見出しを書きましよう。

[]

このだん落で筆者が、伝えたいこ
とはどんなことか考えよう！



ゴール 何が書いてあるのかをくわしく読んでみよう。

Aゾウの一番のとくちょうと言えば、自由に動かせる長い鼻です。ところが、ゾウのそ先の鼻は短かったです。なぜゾウの鼻は長くなったのでしょうか。

Bおよそ五五〇〇万年前ごろのゾウのそ先は、モリエテリウムとよばれていました。体の大きさはブタくらいで、鼻も長くなかったそうです。ほとんど水の中で生活し、水草などを食べていたと考えられています。やがて、森やサバンナの中でくらすようになり、てきから身をまもるために、体が大きくなっていききました。大きな体をささえるために、足は太く長く、首は短くなってきました。そのため、地面に顔を近づけて水を飲んだり、食べ物を食べたりするのがむずかしくなり、上くちびるが発達つして、だんだんと今のゾウのような鼻になってきたと考えられています。

Cゾウの鼻には、ほねがありません。ほとんどきん肉で、できています。人間と同じようにこきゅうをしたり、鼻で水をすい上げ飲んだり、体に水をかけたりします。また、重たい丸太を持ち上げたり、小さな物をつまんだり、人間があくしゅをするように鼻をからませてあいさつをしたりします。

Dまた、ゾウの体にはさまざまなくふうがされています。あせをかくきのうが発達つしていないゾウは、体温が高くなると、大きな耳をバタバタと動かします。あみ目のような血かんがたくさんあつまっている耳を動かすことで、血かんをひやして体の熱をにがしているのです。そのため、あついとところにすむアフリカゾウのほうが、インドゾウよりも大きな耳をもっています。また、体中にあるしわは、水あびをしたときに、そこに水をためて、皮ふがかんそうするのをふせいでいます。

Eこのように、ゾウは生きるために、かんきょうに合わせて、鼻をのばし、耳を大きくしてきたのです。

参考文献より作成

小宮輝之 かんしゅう「動物のふしぎ」

カー・ウータン ちょ「ゾウの本」

ふりかえり

- ・ 問いと答えのだん落の関係を読み取ることができた。
- ・ だん落に書いてある事れいを読み取ることができた。
- ・ だん落を短くまとめて小見出しを書くことができた。

()
()
()

○ 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

一 **A**のだん落は、問いを表すだん落です。その答えになっているだん落は、**B**から**E**のどのだん落でしょうか。書きましよう。

E

筆者が、言いたいことをまとめて
いるだん落をさがすといよ。



二 **C**のだん落には、ゾウの鼻の使い方が書いてあります。それらの鼻の使い方の中から、三つえらんで書きましよう。

こきゅうをする	水をすい上げて飲む	体に水をかける
---------	-----------	---------

○ほかの答え
・丸太を持ち上げる
・あいさつをする

ならべて書いてあることをさがしてみるといいですね。



三 **E**のだん落を短くまとめて、小見出しをつけます。**D**のだん落に書いてある言葉を使って、小見出しを書きましよう。

(例) ゾウの体のくふう

このだん落で筆者が、伝えたいこととはどんなことか考えよう！

